

2019年度
環境省

循環型社会形成 推進研究発表会

参加費
無料



本研究発表会は、環境研究総合推進費(資源循環領域)を活用して2018年度に終了した研究及び2019年度に進めている研究の内容・成果を広く一般に公開するものです。

循環型社会に関心をお持ちのみなさま、研究成果の活用を検討されている自治体・企業のみなさま、環境研究総合推進費への応募をお考えの研究者のみなさまなど、幅広い方々のご来場を心よりお待ちしております。

2019年
12月24日(火)

日本消防会館
(ニッショー
ホール)

10:00~11:50 研究発表会

13:30~16:00 シンポジウム

「廃棄物の適正処理に貢献する技術」

「プラスチックのリサイクルに向けた新技術」

定員：100名

場所：日本消防会館(ニッショーホール)・大会議室(東京都港区虎ノ門2丁目9番16号)

使用言語：日本語

2020年
3月16日(月)

つくば
国際会議場

15:00~17:00 研究発表会

「災害廃棄物」

定員：100名

場所：つくば国際会議場・大会議室101(茨城県つくば市竹園2丁目20番3号)

使用言語：英語(日英通訳はございません)

※第19回アジア太平洋廃棄物専門家会議(SWAPI)と併催

プログラムは裏面をご覧ください。

各会場定員がございます。先着順・事前登録制となっておりますので、下記ホームページよりお申込みください。

お問合せ先

一般財団法人日本環境衛生センター 総局国際事業部

〒210-0828 神奈川県川崎市川崎区四谷上町10-6 TEL:044-288-4937

URL: <https://www.jesc.or.jp/work/tabid/279/Default.aspx>



2019年度 環境省 循環型社会形成推進研究発表会 プログラム

2019年12月24日(火)

◆研究発表会 「廃棄物の適正処理に貢献する技術」

10:00~11:50

- ▶「廃石膏ボードリサイクルの品質管理の在り方と社会実装」遠藤 和人((国研)国立環境研究所)
- ▶「炭酸型Mg-Al系層状複水酸化物を利用した廃棄物焼却排ガスの新規処理技術の開発」亀田 知人(東北大学)
- ▶「物理選別とエージングを組み合わせた「焼却主灰グリーン改質技術」の確立」肴倉 宏史((国研)国立環境研究所)

◆シンポジウム 「プラスチックのリサイクルに向けた新技術」

13:30~16:00

- ▶「先進的な再生技術の導入と動脈産業との融合に向けたプラスチック循環の評価基盤の構築」中谷 隼(東京大学)
 - ▶「セルロース繊維強化バイオマスプラスチックの開発」麻生 隆彬(大阪大学) ※発表者：浅原 時泰(大阪大学)
 - ▶「塩ビ被覆銅線から銅および塩ビを高度に回収する新規塩ビ剥離技術の開発」熊谷 将吾(東北大学)
- ▶パネルディスカッション
(ファシリテーター) 坂川 勉(日本環境衛生センター)
(パネリスト) 中谷 隼(東京大学)・浅原 時泰(大阪大学)・熊谷 将吾(東北大学)

◆会場アクセス



日本消防会館(ニッショーホール)・大会議室
(東京都港区虎ノ門2丁目9番16号)

東京メトロ銀座線 虎ノ門駅下車 2番・3番出口徒歩5分
東京メトロ日比谷線 神谷町駅下車 4番出口徒歩10分

2020年3月16日(月)

※第19回アジア太平洋廃棄物専門家会議(SWAPI)(3月16日~18日開催)内のセッションとして開催

◆研究発表会 「災害廃棄物」

15:00~17:00 使用言語：英語(日英通訳はございません)

- ▶「防災分野と連携した大規模災害時における災害廃棄物量の推定手法の構築」平山 修久(名古屋大学)
- ▶「災害廃棄物処理の実効性・安全性・信頼性向上に向けた政策・意識行動研究」浅利 美鈴(京都大学)
- ▶「大規模災害における廃棄物の災害外力・地域特性に応じた処理技術・管理システムに関する研究」中野 正樹(名古屋大学)

◆会場アクセス



つくば国際会議場・大会議室101
(茨城県つくば市竹園2丁目20番3号)

つくばエクスプレス線 つくば駅下車 徒歩10分
JR+バス つくばセンター下車 徒歩8分
高速バス(例：つくば号(東京駅八重洲南口) つくばセンター下車)

※複数のルートがございますので、その他のルートにつきましてはつくば国際会議場のホームページをご確認ください。

講演者・発表者・演題・時間等に変更になることがあります。

詳細はホームページをご覧ください。 <https://www.jesc.or.jp/work/tabid/279/Default.aspx>